

製品名: ヒストン H2B ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe02088**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.64mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 14 kDa; Observed MW: 14 kDa

抗原情報

遺伝子名	H2BC12
別名	Histone H2B type 1-H; Histone H2B.j; H2B/j; HIST1H2BH; H2BFJ
遺伝子 ID	85236
SwissProt ID	O60814
免疫原	ヒトヒストン H2B の合成ペプチド

背景

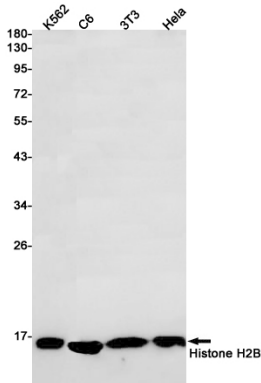
ヌクレオソームの中核構成要素。ヌクレオソームは DNA をクロマチンに包み込み、DNA を鋳型として利用する細胞機構への DNA の

アクセスを制限します。ヒストンは転写制御、DNA 修復、DNA 複製、そして染色体の安定性において中心的な役割を果たします。

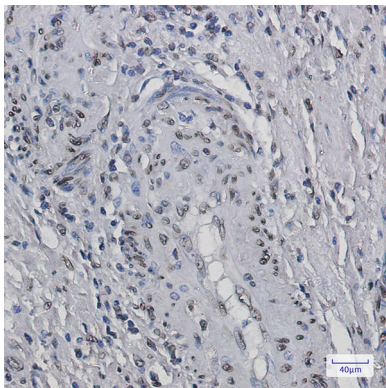
研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

画像データ



Histone H2B 抗体を使用した K562、C6、3T3、Hela 溶解物中の Histone H2B のウェスタンプロット分析。



ヒストン H2B 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト大腸癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。